

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

学部学生の聴講も歓迎

記

1. 講師 大阪歯科大学附属病院障がい者歯科

田中 佑人 准教授

2. 演題 咬合と体幹バランスとの関係

～歯科からの転倒予防プログラム提案を目指して

3. 日時 令和6年3月27日(水)

17時00分 ～ 19時00分

4. 会場 D棟4階 歯学部特別講堂

「歯科医師というツールを使って社会を良くしたい」と考え、障がい者の健康の獲得・増進、そして社会参加を目標に掲げ、障がい者スポーツのサポートも行ってきた。

スポーツ歯学の長年のテーマである「噛みしめはスポーツパフォーマンスを向上するのか」という問い、それを発展させた「噛みしめは高齢者の転倒予防に寄与するのか」という問いに対する講師独自の切り口で考察したい。

連絡先 咬合機能健康科学分野 中禮 宏 (chu.spmd@tmd.ac.jp)